

# リハビリテーション学科 理学療法学専攻 履修モデル

平成25年度入学生

科目区分	科科目分野	1年次		2年次		3年次						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期					
教養基礎科目	人間社会の理解	現代社会の理解 * 1 情報処理 * 1		心の理解								
		現代語コミュニケーション * 1 人間関係論 * 1		外国語 1 (英会話) * 1 外国語 2 (韓国語会話) * 1 外国語 3 (中国語会話) * 1 英文講読 * 1								
	心と体の健康	レクリエーション * 1 健康運動とスポーツ * 1 生物と環境 * 1 生命の科学 エネルギーのしくみ										
		教養演習				教養演習						
専門基礎科目	人体の仕組み	解剖学 解剖学実習 人体触察法実習 生理学 生理学実習 運動学総論 運動学 I (頭頸部・上肢) 運動学 II (体幹・下肢) 運動学実習 人間発達学		解剖学実習 臨床運動学								
		安全管理・救急対処論 公衆衛生学 一般臨床医学		臨床心理学 整形外科学 神経学 精神医学								
		リハビリテーション概論 リハビリテーション倫理 社会福祉学		障害者スポーツ演習 * 3		リハビリテーション倫理						
		理学療法概論 運動療法総論		理学療法研究法 臨床運動学								
専門科目	理学療法評価学	検査測定法 検査測定法実習		理学療法評価法 理学療法評価法実習								
				中枢神経系障害理学療法治療学 整形外科系障害理学療法治療学 物理療法学 物理療法実習 老年期障害理学療法学 日常生活活動学 義肢装具学		中枢神経系障害理学療法治療学実習 整形外科系障害理学療法治療学実習 内部疾患系障害理学療法治療学 内部疾患系障害理学療法治療学実習 小児疾患系障害理学療法治療学 小児疾患系障害理学療法治療学実習 日常生活活動学実習 義肢装具学実習						
						理学療法特論 I (神経生理学的アプローチ) * 4 理学療法特論 II (筋筋運動学的アプローチ) * 4 理学療法特論 III (筋生物学的アプローチ) * 4 理学療法特論 IV (スポーツ障害理学療法) * 4 理学療法特論 V (吸引・喀痰法) * 4						
		地域理学療法学 地域理学療法学実習		生活環境論 地域理学療法学 地域理学療法学実習								
総合理学療法学		臨床実習 I (基礎) 総合演習		卒業研究 総合演習		臨床実習 II (評価) 臨床実習 III (総合 1) 臨床実習 IV (総合 2)						
						卒業研究						
						総合演習						
備考	* 印のついた科目は選択科目 * 1「人間社会の理解」科目区分では、3単位以上の修得が必要 「コミュニケーション」科目区分では、外国語1~3のうちから1単位以上、その他の科目から1単位以上を含めた合計3単位以上 「心と体の健康」科目区分では、必須科目含めて5単位以上の修得が必要 * 2 当科目は「聴導犬・介助犬訓練士」(日本聴導犬協会)認定単位の一部として認められる											
	* 3 「初級障害者スポーツ指導員」(財団法人日本障害者スポーツ協会)の資格取得を希望する場合は履修する * 4 理学療法特論 I ~ V のうち、2科目以上の履修が必要											

※年度により開講期を変更する場合があります